




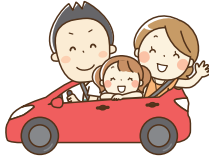






# 日本語にない音



- 1 日本語にはない<sup>だん</sup>段を使う音がある。(例えば、てい「手」、とう「10」など)
- 2 「喉をしめる音<sup>のど</sup>」がある。(例えば、わ<sup>ふた</sup>「豚」、ゆ<sup>ふた</sup>「魚」など)
- 3 小さな「わ」を使う音がある。(例えば、くわ<sup>ふた</sup>「子」、み<sup>じなん</sup>ぐわ<sup>ふた</sup>「次男」など)

## 1. 日本語にない<sup>だん</sup>段

1-1 た・だ 行	① てい	② とう	③ でい	④ どう
	 てい「手」	 とう「戸」	 ふでい「筆」	 どう「自分」
1-2 ち行	① ちえ (che)		② じえ (zye)	
	 あちえー? 「歩いたの?」		 くるまし いじえー? 「車で行ったの?」	
1-3 や行	① い <sup>ん</sup> (yi) <sup>1</sup>		② いえ (ye)	
	 いんが「男」		 いえー「祝い」	
1-4 わ行	① をう (wu) <sup>2</sup>	1-5 ふ行	① ふあ	
	 をうなぐ「女」		 ふあー「葉」	

1 い<sup>ん</sup> :ヤ行のイ段の音です。yiと発音するイメージで発音してください。

2 をう :ワ行のウ段の音です。wuと発音するイメージで発音してください。



## 2. 喉をしめる音


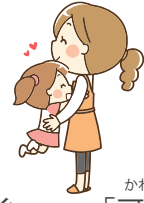
しまむにで「馬」と言ったり、「魚」と言うとき、語の最初で、一度喉をしめてから、一気に発音します。  
 この音は、専門的には「声門閉鎖音」といいます。語の頭に「っ」(小さい「つ」)を言うようにすると、発音  
 できます。このテキストでは、この「っ」を「'」という記号で表します。

発音してみよう!

- (1) 'まー (つまー)      (2) 'ゆー (つゆー)  
 (3) 'わー (つわー)      (4) 'よー (つよー)

2-1  'ま行	① 'ま	② 'む	③ 'め
	 'まー 「馬」	 'むーゆん 「思う」	 'めーゆん 「いらっしゃる」
2-2  'や行	① 'や	② 'ゆ	③ 'よ
	 'やー 「ねえ」	 'ゆー 「魚」	 'よー 「洞窟」
2-3  'みヤ行	① 'みヤ	2-4  'わ行	① 'わ
	 'みヤー 「猫」		 'わー 「豚」

## 3. 小さな「わ」を使う音

小さな 「わ」	① くわ	② ぐわ
	 くわー 「子供」	 はなしゃぐわー 「可愛い子供」